

MEXICO

2020.12



保健医療

現地ニーズレポート

経済産業省

令和2年度技術協力活用型・

新興国市場開拓事業補助金

(社会課題解決型国際共同開発事業

(製品・サービス開発等支援事業))

アイ・シー・ネット株式会社

03	概況・特徴
20	ニーズが見込まれる製品・サービス
22	業界構造
23	市場規模
26	日本企業の進出可能性
28	パートナーとすべき現地企業の特徴
29	現地パートナー・アドバイザー候補リスト
31	参入事例
35	業界構造
36	市場規模
38	日本企業の進出可能性
40	パートナーとすべき現地企業の特徴
41	現地パートナー候補リスト
43	参入事例
45	業界構造
46	市場規模
48	参入事例

健康管理アプリ

高齢者介護用見守りシステム用品

ポータブル医療機器



CONTENTS



健康水準及び医療水準

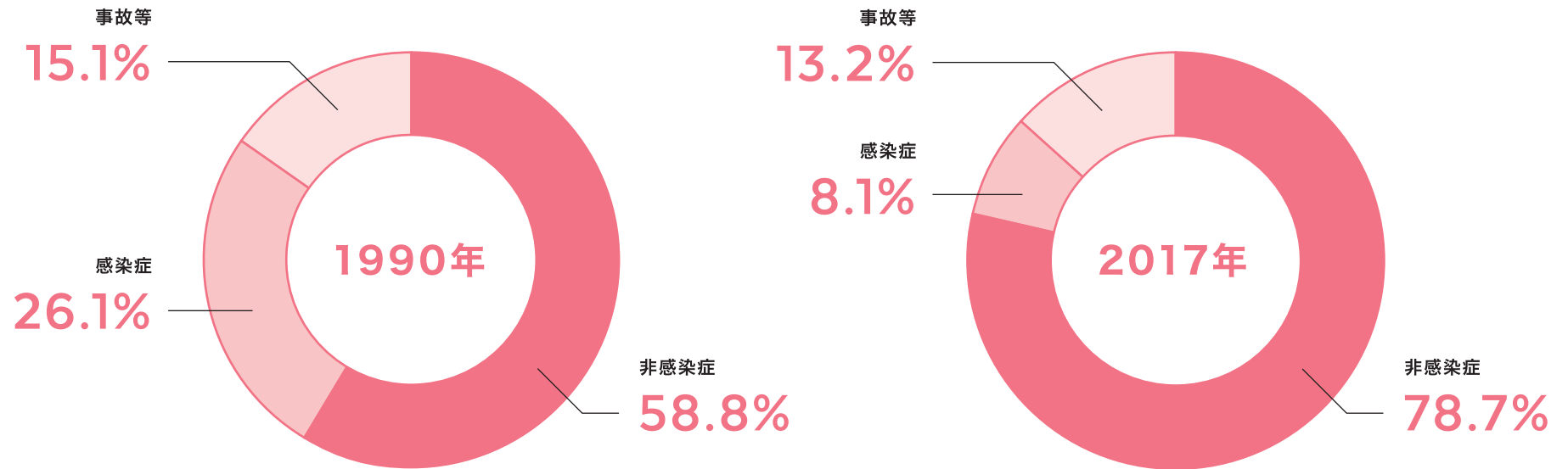
	男性	女性
平均寿命 (2018 年)	72.1 歳	77.8 歳
	75.0 歳	
健康寿命 (2016 年)	65.8 歳	69.6 歳
	67.7 歳	
10 万人あたり 妊産婦死亡率 (2017 年)	33 人	
1000 人あたり 5 歳以下乳幼児死亡率 (2018 年)	12.7 人	
15 歳以上人口に占める 喫煙者の割合 (2016 年)	14.0 人	
18 歳以上の人口に占める 高血圧患者の割合 (2015 年)	22.3%	17.3%
18 歳以上の人口に占める 過体重 (BMI \geq 25) の人の割合 (2016 年)	63.6%	66.0%
高齢化率 (2019 年)	7.4%	

(出所)世界銀行「World Bank Open Data」(2020年8月時点での情報)、世界保健機関(WHO)「Global Health Observatory (GHO) data」(2020年8月時点での情報)



疾病構造、死亡要因

- 死亡要因として非感染症の割合が急速に増加している。



(出所) Institute of Health Metrics and Evaluation「Global Burden of Disease Study」(2017)



医療システム

- メキシコにある約4,700の病院のうち、約3割が公的医療機関、約7割が民間医療機関である。

*はOECDウェブサイト(2019年)、それ以外はJICA報告書(2015年)に基づく数値。

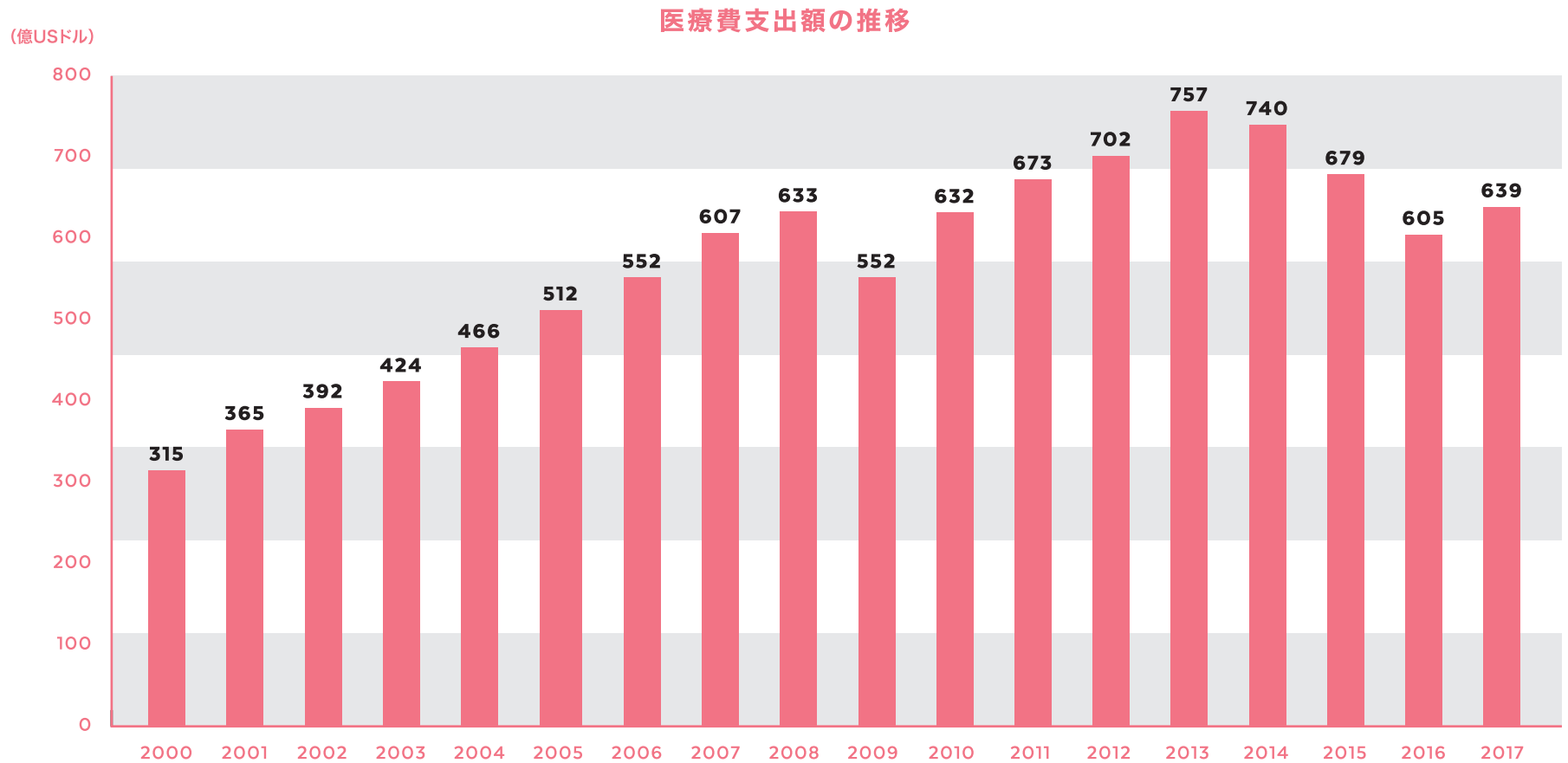
	カテゴリー	対象者	医療施設数		
			1次 (保健センター)	2次 (病院)	3次 (高度・専門医療病院)
公共 医療機関	州立医療施設(州政府所属)	民衆保険登録者、自費診療者、その他	14,181	586	141
	ISSSTE医療施設(公務員社会保険庁)	ISSSTE登録者	1,050	125	13
	IMSS医療施設(メキシコ社会保険公社)	IMSS登録者	1,499	271	36
	IMSS Oportunidad	IMSS Oportunidad対象者	4,057	71	—
	連邦病院(連邦保健省所属)	レファラルされた患者	—	—	13
	SEDENA医療施設(軍所属)	軍関係者及びその家族	90	21	1
	PEMEX医療施設(石油会社所属)	石油会社関係者及びその家族	255	12	8
民間医療機関			—	3312*	
合計			21,132	4707*	

(出所)JICA「北米・中南米地域 日本の医療技術・サービスの中南米地域への海外展開支援に係る情報収集・確認調査ファイナル・レポート」(2015)、OECD. Stat ホームページ(2020年9月時点での情報)



医療費支出額

- 医療費支出額は緩やかな増加傾向にあり、近年はそのうちの約半分を政府が支出している。



(出所)世界保健機関 (WHO) 「Global Health Expenditure Database」(2020年8月時点での情報)

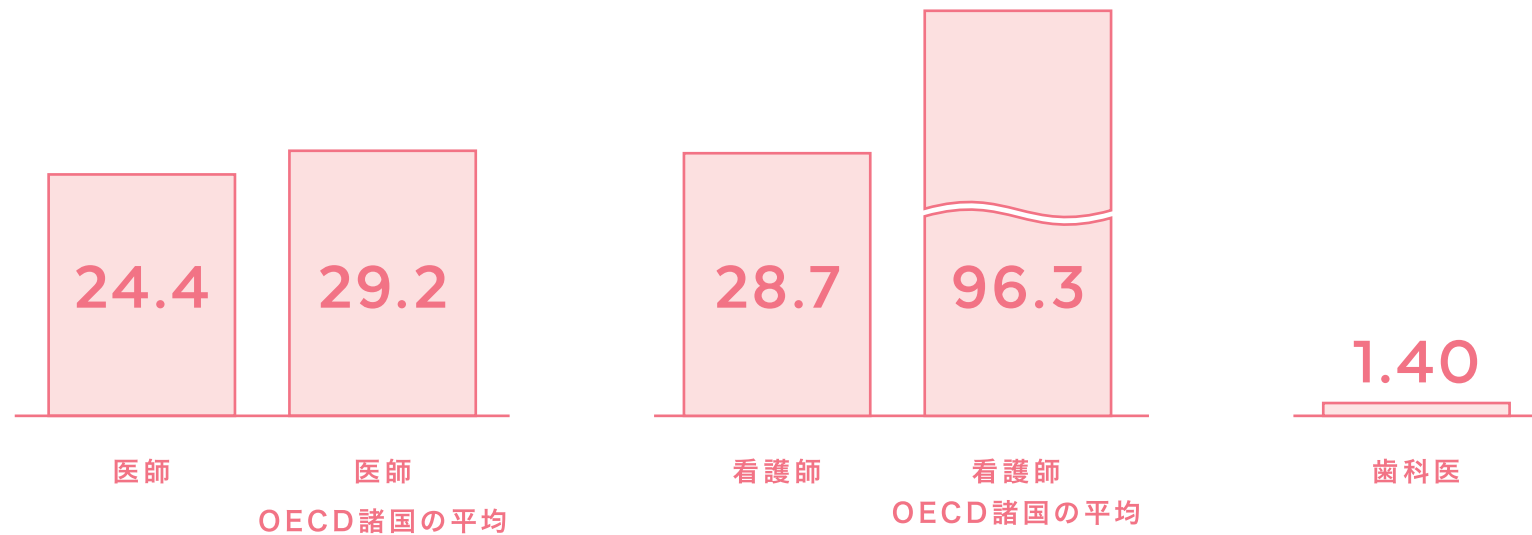


医療従事者数

- 2018年時点で、人口1万人あたりの医師数は24.4人、看護師数は28.7人である。OECD諸国の平均値は人口1万人あたり医師数29.2人、看護師数96.3人であり、特に看護師の数はOECDの水準を大きく下回っている。

人口1万人あたりの医療従事者数

(医師・看護師は2018年、歯科医は2017年)



(出所)OECD. Stat ホームページ、World Bankホームページ (2020年9月時点での情報)



医療保険制度

- メキシコの公的医療保険は、社会保険制度対象労働者のための医療保険と社会保険制度対象外の国民のための民衆保険(Seguro Popular)に大別される。
- 社会保険制度の対象となるのは、社会保険庁(IMSS)に加入する民間正規労働者、公務員社会保険庁(ISSSTE)に加入する公務員、石油公社等の国営企業や軍隊で働く労働者等である。
- 貧困層を含む多くの国民を対象とする民衆保険(Seguro Popular)の設立により、すべての国民が何らかの医療保険に加入したとされているが、2017年の統計では約17%が「非加入者」である。また、本来許されていない複数の公的医療保険への重複加入もあるとされている。

メキシコにおける医療保険加入状況(2017年)

保険の種類	公的保険	IMSS	ISSSTE	民衆保険	その他の公的保険	民間保険	非加入	不明
被保険者数(人)	102,279,313	44,873,485	6,907,897	48,574,995	5,329,527	1,410,482	21,279,988	96,451
総人口に占める割合(%)	82.7	36.3	5.6	39.3	4.3	1.1	17.2	0.1

(出所)JETRO「メキシコの医療市場」(2013)、メキシコ国立統計地理情報院(INEGI)ホームページ(2020年9月時点での情報)



医療従事者の教育システム

種類	教育期間・条件
医師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般履修課程4年間+インターン2年間で医師免許を取得した後、1年間のコミュニティサービスが義務づけられている。 ・ 上記に加えてレジデント医を2~3年間務めると専門医になる。
専門看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4年間(1年間は社会貢献期間) ・ 入試条件は高等学校卒業
看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年間(1年間は社会貢献期間) ・ 入試条件は中等学校卒業
准看護師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10か月 ・ 入学・入試条件なし
助産師	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年間(1年間は社会貢献期間) ・ 入学試験合格(中学卒業者)か伝統的産婆の経験を有することが前提条件

(出所)JICA「北米・中南米地域 日本の医療技術・サービスの中南米地域への海外展開支援に係る情報収集・確認調査ファイナル・レポート」(2015)



規制：医療機器

医療機器販売認可登録制度がある。

- 医療関連製品を扱う事業所（製造・販売業者）は、医療関連製品を扱う事業所としての営業通知（Aviso de Funcionamiento）を連邦衛生リスク対策委員会（COFEPRIS）に提出することが必要。「保健関連製品・素材に関する規則」の第82条に、医薬品や医療機器などを扱う企業のうち衛生ライセンスを必要としない事業所（医療機器の製造・販売はこれに相当）は、当該事業所が健康関連商品の扱いを開始する前に、営業通知を当局に対して提出する必要があると規定されている。これは所定フォームに必要事項を記入して提出するだけでよいが、必ず当局の受領印が押されたコピーを保存しておく必要がある。



規制：医療機器

- 医療機器は衛生リスクに応じて3 つ(+低リスク医療機器)に分類されており、申請手続きは大きく異なるが、法定審査期間が異なる。ただし、実際には書類不備や人員不足で遅延が頻発しており、半年以上かかることが多い。
- 申請料金はクラス1～3、新規あるいは修正等に分類されて金額が決まる。新規のクラス3であれば、料金は約1,000USドルとなる。

分類	内容	審査期間
低リスク医療機器	クラス1よりもさらに衛生リスクが低い96品目。ガーゼや包帯、マスク、リハビリ用機器など。申請に要する書類などが簡素化されている。	30営業日
クラス1	医療現場で広く知られているもので、安全性と効率性が確認されており、一般的に体内に挿入されないもの。	30営業日
クラス2	医療現場で広く知られているものだが、製造原材料やその濃度が異なる可能性があり、一般的に体内組織内にとどまる期間が 30日未満のもの。	35営業日
クラス3	医療現場で新しく、もしくは最近導入された機器、もしくは一般的に体内に挿入されるものであり、体内組織内にとどまる期間が30 日を超えるもの。	65営業日

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



規制：医療機器

- メキシコで医療機器を製造・輸入・販売しようとする企業は、「保健一般法」第 376 条、「保健関連製品・素材に関する規則」第 82 条に基づき、保健省に対して製品ごとに「衛生登録」(Registro Sanitario)を行う必要がある。
- 「衛生登録」手続きは、外国製造品の場合、輸入販売者が登録申請を行う必要がある。
- 厳格な衛生管理体制を敷く外国の医療機器登録制度をメキシコの「衛生登録」制度と同等と認定し、同等と認定した国で登録された医療機器については衛生登録手続きが簡素化されている(特別ライン)。
- 米国・カナダ・日本の制度に基づいて販売認可された機器は、同等性認定の対象となる。特に日本で薬事登録された医療機器に関しては、米国やカナダのものよりも必要書類が少なくなる。

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



規制：医薬品・その他

メキシコには医薬品のみを対象とする法律は存在せず、医療機器と同様に、保健一般法を筆頭に以下の通り法体系が整備されている。

- 保健一般法(法律)
- 広告に関する保健一般法施行規則 事業・施設・製品・サービスの衛生管理に関する保健一般法施行規則(施行規則)
- 保健用製品・素材に関する規則(行政細則)
- 米国食品医薬品局(FDA)、カナダ保健省(HC)の医療機器販売承認手続きにおける技術審査をCOFEPRISの衛生登録におけるものと同等とみなす省令(保健省令)
- 日本の厚生労働省の医療機器販売承認手続きにおける技術審査をCOFEPRISの衛生登録におけるものと同等とみなす省令(保健省令)
- 低リスク医療機器及び非医療機器のリストを公示する省令(保健省令)
- 輸出入に際し、保健省の規制を受ける商品・製品の分類、コードを定める省令(経済省令)

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



規制:アプリ

- 個人情報保護法により、個人情報を取り扱う者に対して個人情報の適切な管理体制・手段の構築を要求するとともに、個人情報の適時の更新(不要時の削除等)も規定されている。
- メキシコはCBPR*に参加しているため、CBPR認証団体の審査を通れば個人情報を国外(APEC域内)に移転することが可能である。
- デジタルサービスに16%の付加価値税を課す一連の法律が2020年から導入された(施行は2020年6月から)。サービスの供給者の住所がメキシコ国内である、支払い手続きがメキシコの仲介者を介する、サービス利用者がメキシコのIPアドレスを使用している、利用者のメキシコの国番号(+52)をもつ電話番号を介してサービスを受け取るなどの要件を満たす場合、上記の付加価値税ルールに準ずることになる。メキシコ国内に恒久的施設(PE)を持たない外国企業体は、税務当局への登録、サービス利用者の情報提供、月ごとの納税、メキシコ国内の法定代理人・本籍地の指定などが必要となる。

*CBPR (Cross Border Privacy Rules; 越境プライバシールール):2011年にAPECが合意した域内でのデータ移転ルール。外国で事業を行う企業が個人データを国外に持ち出す際に、各国の個人情報保護ルールに従う煩雑さを避けるために設けられた。企業が統一基準に基づく認証を受ければ、APEC域内で個人データを移転できる。2020年8月時点の参加国は、米国、メキシコ、日本、カナダ、豪州、シンガポール、韓国、台湾、フィリピン。

(出所)メキシコ政府官報「個人情報保護法」(2017年1月26日)、メキシコ政府官報「連邦個人情報保護法」(2010年7月5日)、(財)日本情報経済社会推進協会「APEC CBPR認証申請ガイドブック」(2020年)、Global Market Insights, Inc. 「Mexico & Peru E-Learning Market Report, 2020-2026」、Hogan Lovells他「Online education and digital services tax: A Mexico case study - Lexology」(2020)



進出している日本企業

- メキシコには下記の現地法人を設立している企業のほか、代理店を通じた輸出ビジネスを展開しているメーカーが多数ある。(進出形態は全て法人設立)

企業名	事業内容	現地法人
オムロンヘルスケア	健康機器の販売(血圧計、体重計、体温計など)	OMRON Healthcare Mexico S. A. de C. V.
オリンパス	医療機器の技術サービス(内視鏡関連機器)	Olympus America de Mexico S. A. de C. V.
サンスター	歯ブラシ、口腔衛生製品の製造・販売	Sunstar Americas Mexico S. de R. L. de C. V.
シスメックス	検体検査機器、検体検査試薬の販売	Sysmex Diagnosticos Mexico, S. A. de C. V.
テルモ	医療機器の販売	Terumo BCT Mexico, S. A. de C. V.
	医療機器の販売	Terumo BCT Services S. de R. L. de C. V.
	医薬品、医療機器の輸入・販売	Terumo Medical de Mexico S. A. de C. V.
	医療機器の販売	Terumo Mexico Servicios, S. A. de C. V.
	医療機器の販売(心臓血管カテーテル、輸液関連機器)	CaridianBCT Mexico Import S. A. de C. V.
ニプロ	医療用器具の販売(血液透析関連機器)	Nipro Medical de Mexico S. A. de C. V.
パラマウントベッド	ベッドをはじめとする病棟関連製品	PARAMOUNT BED MEXICO S.A.DE C.V.
日本光電	医用電子機器の販売	Nihon Kodan Mexico S. A. de C. V.
第一三共	医薬品の販売	Daiichi Sankyo Mexico S.A. de C.V.
エーザイ	医薬品の販売	Eisai Laboratorios S. de R. L. de C. V.
	医薬品事業の業務サービス	Eisai Medicamentos S. de R. L. de C. V.
武田薬品工業	医薬品の製造・販売	Takeda Mexico, S. A. de C. V.
日本電子	理科学機器、産業機器の販売・サービス	JEOL de Mexico S. A. de C. V.
天野エンザイム	動物臓器由来医薬原料の製造	Amano Enzyme de Mexico S. A. de C. V.
大正製薬ホールディングス	OTC医薬品の製造・販売	Compania Internacional de Comercio, S. A. P. I. de C. V.

(出所) 経済産業省「医療国際展開カントリーレポート(メキシコ)」(2020年)



日本政府、JICA、国際機関の取組み

- 医療政策の立案といった分野でPAHO(米州保健機構)等が協調しているものの、ドナー国及び援助機関ともに目立った動きは見られない。
- 我が国も、これまでは研修事業や技術協力の分野で支援を行った経緯があり、さらに近年においては民間連携のスキームを採用し、医療機器メーカーによる医療技術の導入と普及といった分野で活動を進めている。

プロジェクト名	支援スキーム	期間
医療体制に最適な脳卒中予防戦略の研修	草の根技術協力	2006-2009年
保健医療従事者と思春期ピアリーダーによる健康なライフスタイルづくりシステム化支援事業	草の根技術協力	2009-2012年
南部州子宮頸癌対策プロジェクト	技術協力	2004年10月-2007年10月
口唇口蓋裂総合治療のための医療援助プロジェクト	草の根技術協力	2008-2011年
虚血性心疾患にかかる心臓カテーテル研修(官民連携研修)	官民連携研修	2011年9月(第1回本邦研修) 2013年3月(第2回本邦研修)
メキシコ国、コロンビア国、ブラジル国、アルゼンチン国経撓骨動脈カテーテル法による虚血性心疾患治療普及促進事業	民間技術普及促進事業	2014-2015年
TRI法に焦点をあてた低侵襲医療技術の普及プロジェクト	技術協力	2016-2019年

(出所)JICAホームページ(2020年8月時点での情報)



保健課題：肥満の増加・ 非感染症リスクの高まり

- 死因の上位は非感染症が占めており、心疾患・糖尿病・がん等への対策が必要となっている。循環器疾患やがんは人口の高齢化に伴ってさらに増加する見込みである。
- 特に肥満とそれに伴う健康問題の増加が問題視されている。
- 糖分を多く含む炭酸飲料の公立系教育施設での販売禁止、砂糖を含む飲料への「生産・サービス特別税」課税、高カロリー食品への警告表示の義務付けなど、国は肥満対策を進め、国民の健康意識や生活習慣の変容を促している。
- メキシコは新型コロナウイルスの感染者・死亡者が世界で最も多い国の一つであるが、その要因として糖尿病・高血圧などの基礎疾患の多さが指摘されている。新型コロナウイルス対策としても、非感染性疾患への対策が重要性を増すと考えられる。

メキシコにおける死亡原因トップ10(2017)

順位	原因		割合(%)
1	虚血性心疾患	非感染症	14.25
2	慢性腎臓病	非感染症	9.14
3	糖尿病	非感染症	9.01
4	個人間暴力	事故等	6.07
5	肝硬変	非感染症	5.69
6	脳卒中	非感染症	5.15
7	アルツハイマー病	非感染症	4.62
8	慢性閉塞性肺疾患	非感染症	4.07
9	下気道感染	感染症	3.07
10	交通事故	事故等	2.84

メキシコにおける 肥満・肥満関連課題のデータ(2016)

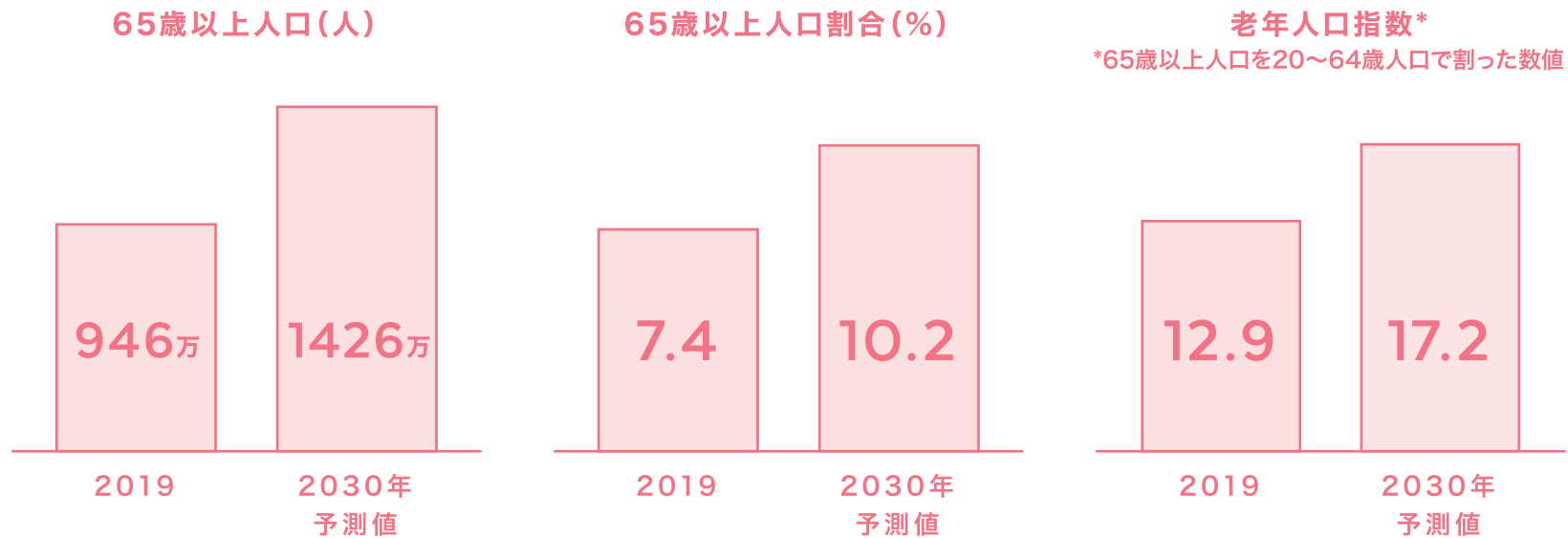
全人口に占める割合	割合(%)
過体重人口(BMI \geq 25)	64.4
肥満人口(BMI \geq 30)	32.8
高コレステロール人口	50.7
糖尿病人口	12.63
運動不足人口	26.0

(出所)Institute of Health Metrics and Evaluation「Global Burden of Disease Study」(2017)、JETRO「主要国・地域の健康長寿関連市場の動向調査」(2016)



保健課題：高齢化社会の進展

- メキシコはOECD諸国の中でも最も急速に高齢化している国の一つ。
- 平均寿命は1960年の57歳から2018年には75歳にまで伸びている。
- 過去25年間で、554万人だった高齢者の数は現在1,200万人、2030年には2,000万人に達する見込み。
- 現状では、介護を高齢者の家族が行うケースが多い。



(出所) United Nations「World Population Ageing 2019: Highlights」(2019)



保健課題：居住地や所得、属性の違いによる健康格差

- 医療ツーリズムの盛んなヌエボレオン、首都のメキシコシティなどに医療従事者が集中している。上位4州で全国の過半数(51.8%)を占める。
- 国内の貧富の格差が大きく、貧困層の多い南部、女性と子供、先住民は保健指標が悪い。
- 新型コロナウイルス感染拡大により国内の移動に制限がかかるなど、今後も居住地による医療へのアクセスの格差が助長される可能性がある。

メキシコの各州における医療従事者数(2018年)

州	医師	看護師	歯科医師	合計	割合
Nuevo León	22,879	5,402	93	28,374	20.7
Ciudad de México	8,077	8,340	162	16,579	12.1
Jalisco	9,574	4,072	33	13,679	10.0
México	8,134	3,972	185	12,291	9.0
Chihuahua	4,367	2,127	23	6,517	4.8
Guanajuato	3,340	2,196	86	5,622	4.1
San Luis Potosí	3,855	1,169	18	5,042	3.7
Baja California	3,193	1,605	79	4,877	3.6
Puebla	2,540	1,789	30	4,359	3.2
Michoacán de Ocampo	2,519	1,732	16	4,267	3.1
Veracruz de Ignacio de la Llave	1,842	1,414	23	3,279	2.4
Tamaulipas	1,843	1,346	20	3,209	2.3
Sonora	1,865	1,106	19	2,990	2.2
Sinaloa	1,725	966	35	2,726	2.0
Coahuila de Zaragoza	1,416	1,177	18	2,611	1.9
Querétaro	1,690	789	54	2,533	1.8

州	医師	看護師	歯科医師	合計	割合
Hidalgo	1,561	845	39	2,445	1.8
Oaxaca	1,347	663	24	2,034	1.5
Guerrero	1,173	653	48	1,874	1.4
Yucatán	829	814	17	1,660	1.2
Chiapas	912	635	8	1,555	1.1
Zacatecas	813	356	7	1,176	0.9
Morelos	704	405	2	1,111	0.8
Tabasco	583	467	5	1,055	0.8
Quintana Roo	552	469	27	1,048	0.8
Durango	467	358	3	828	0.6
Aguascalientes	352	435	3	790	0.6
Tlaxcala	522	189	4	715	0.5
Baja California Sur	452	174	7	633	0.5
Colima	383	155	3	541	0.4
Campeche	188	141	3	332	0.2
Nayarit	149	80	0	229	0.2

(出所) INEGI, OECD 「OECD Reviews of Health Systems MEXICO」(2016)



ニーズが見込まれる製品・サービス

製品・サービス	想定する顧客	顧客のニーズ・課題	顧客の購買力
<ul style="list-style-type: none"> 健康アプリ (食事管理、運動管理、健康知識など) 	<ul style="list-style-type: none"> 過体重・肥満などの健康課題を有する人 スマートフォン利用者 	<ul style="list-style-type: none"> 死因に占める心疾患・糖尿病などの非感染症が増加 人口の64.4%が過体重。32.8%が肥満 新型コロナウイルスの重症化要因としての基礎疾患への取り組みが必要とされている 適正体重を維持するための日常的な食事・運動管理をするための知識やツールが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 競合製品は無料版アプリにアプリ内課金(800円程度~/月)を追加するものが多い
<ul style="list-style-type: none"> 落下アラート・徘徊防止センサー 転倒アラート・緊急コールシステム 	<ul style="list-style-type: none"> 介護を要する高齢者の家族 介護施設・高齢者ケアを行っている病院 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者介護の多くが家庭で行われている 要介護者の徘徊・転落を防ぐための介護者の負担が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> メキシコ国内で購入できるベッドセンサーは1500~3000ペソ(7500~15000円程度)
<ul style="list-style-type: none"> ポータブルX線撮影装置 ポータブル超音波画像診断装置 	<ul style="list-style-type: none"> 農村部への巡回医療を提供する医療施設 在宅医療を提供する医療施設 	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者の多くが都市部に集中し、農村部・貧困層の多い地域では医療へのアクセスが難しい 新型コロナウイルスの感染拡大により、国内移動が制限され、医療アクセスの格差が助長されるおそれがある 	<ul style="list-style-type: none"> ポータブルX線撮影装置 競合と考えられる商品は100万円程度~ ポータブル超音波画像診断装置 競合と考えられる商品は35万円程度~

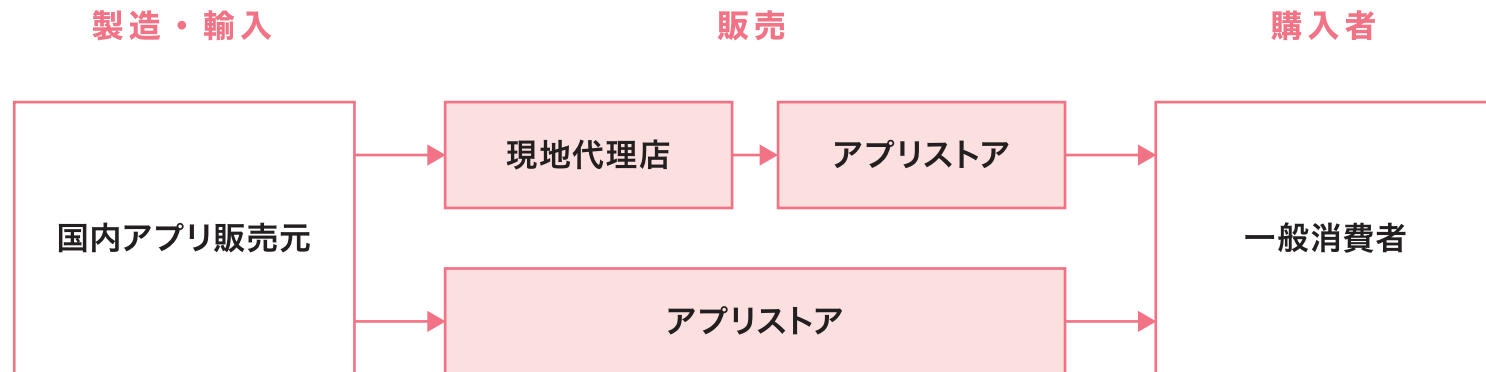
1

健康管理アプリ



業界構造(流通構造)

- 健康アプリを含む端末用アプリの販売は、アプリストアを通じて行われている。
- メキシコへの進出形態としては、日本国内のアプリ販売元から直接アプリストアを通じてメキシコの消費者に販売するか、あるいは、現地の代理店を通じてアプリストアから販売する方法が考えられる。

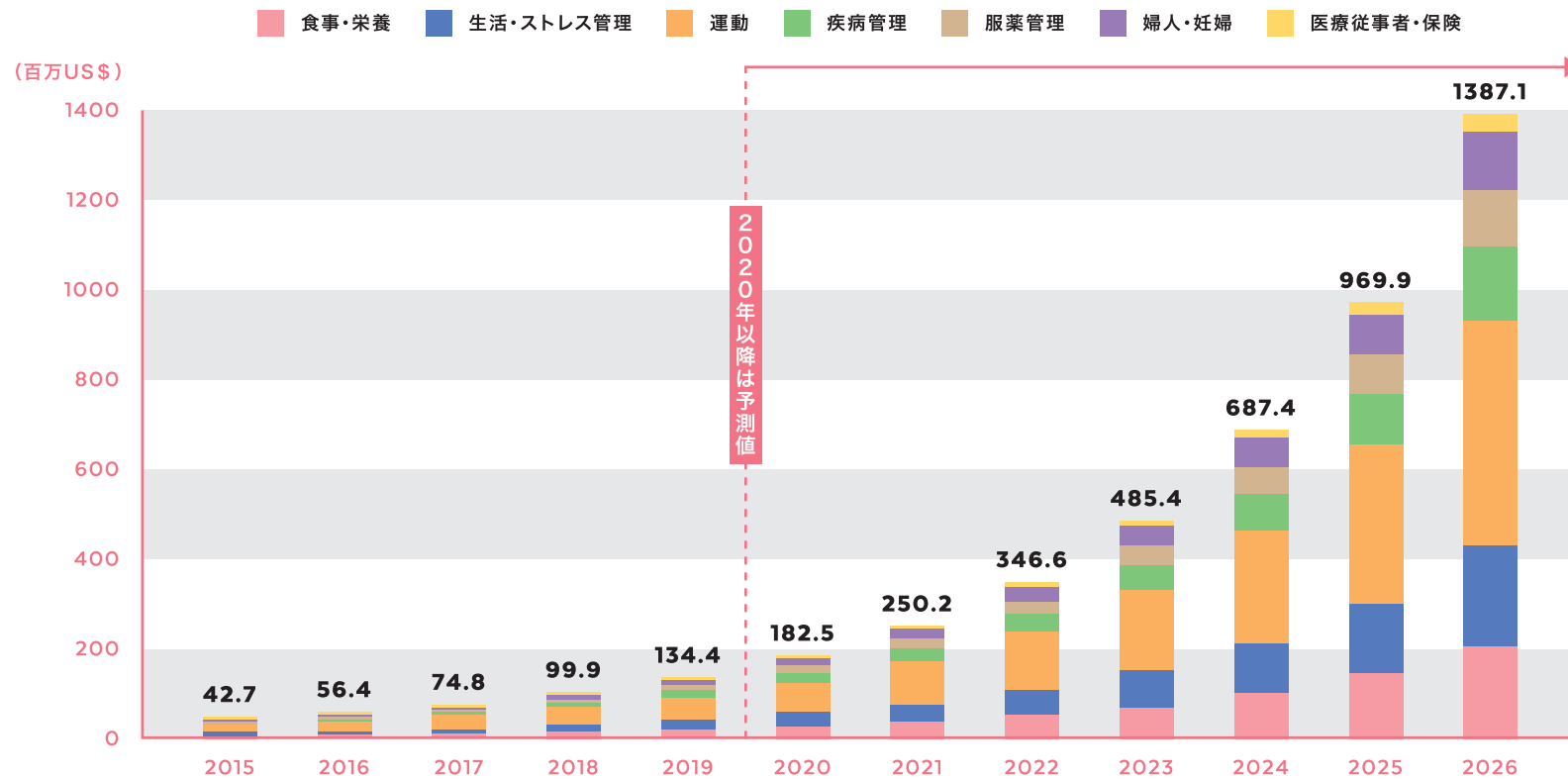




市場規模

- メキシコの健康アプリ市場は急速に拡大しており、2020年から2026年の年平均成長率(予測値)は、40.2%である。
- 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により室内でできる運動アプリのダウンロードが増加傾向にある。(2020年8月現在)

メキシコにおける健康アプリの市場規模



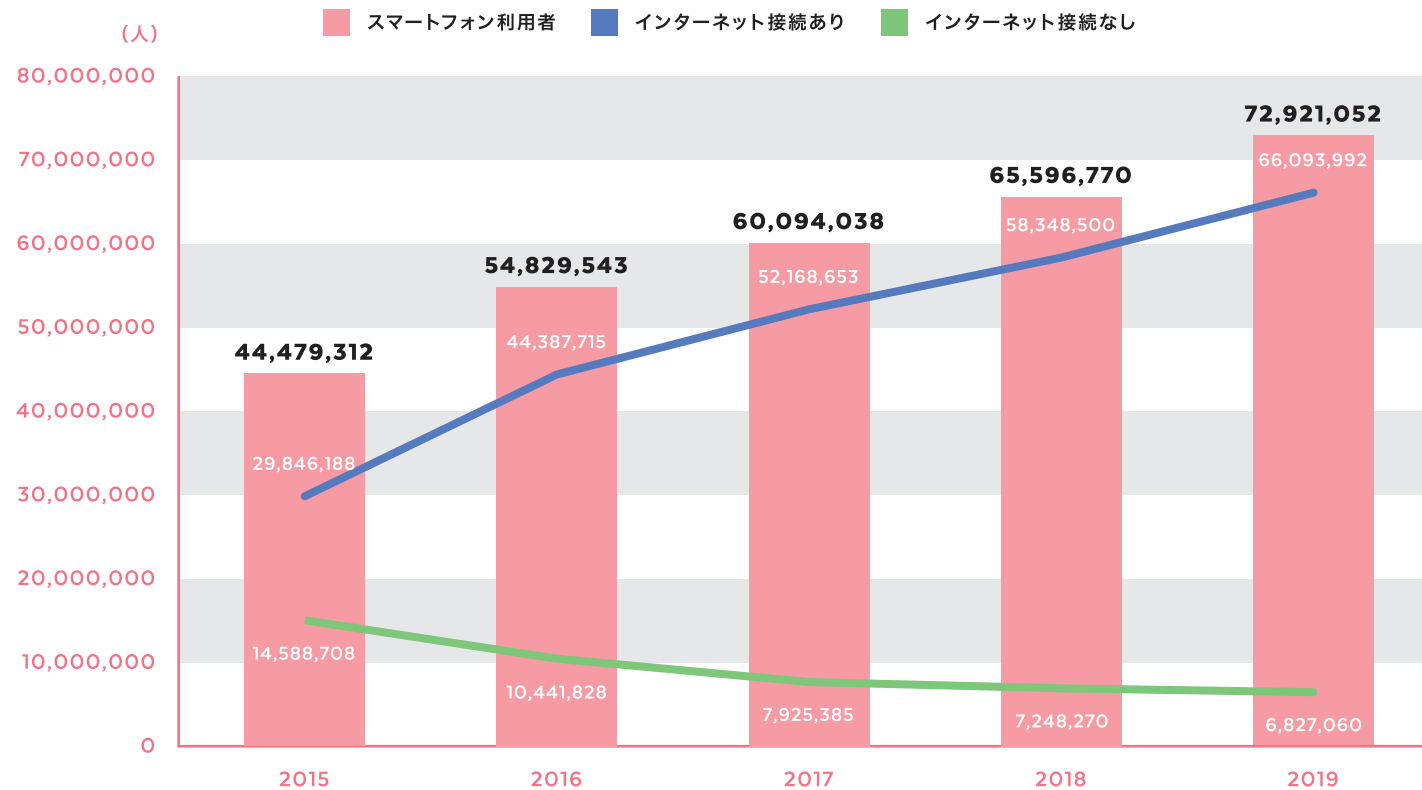
(出所) Global Market Insights 「Latin America mHealth Market Report, 2026」(2020)



市場規模

- メキシコではスマートフォンの利用者数(インターネット接続あり)が急速に増加している。
- 首都のメキシコシティにおけるスマートフォンの利用者数(インターネット接続あり)は約530万人(2018年)である。

メキシコにおけるスマートフォン利用者数



(出所) INEGI 「National Survey on the availability and use of information technologies in households (ENDUTIH)」(2019)



市場規模

- 健康意識の高まりとスマートフォンの普及により、健康アプリが多く販売されている。
- 端末に関しては、iPhoneよりもAndroidの利用者が圧倒的に多いが、2019年のアプリの売上はGoogle Playが5100万USドルであったのに対し、Apple App Storeが8400万USドルであった。
- 競合製品は欧米企業によるものが多い。
- 健康・運動関連のアプリの売上げの上位10製品のうち、8製品が運動やヨガのメニュー提案・記録を占めている。
- 運動の記録・指導アプリが多く、日本で人気のある食事管理アプリは現状では少ない。

競合製品(2020年5~7月の健康アプリの売上げ上位10製品)

Strava: Run, Ride, Swim

(マラソン、自転車などによる運動量をGPSを用いて記録する)

Flo My Health& Period Tracker

(婦人用生理周期・排卵日・妊娠・健康状態の管理)

Yoga-Go: Yoga For Weight Loss

(ヨガの指導、計画)

PulseInto-Fitness Workout

(心拍の測定・記録機能と日常的な運動メニューの提案と記録)

adidas Training by Runtastic-Workout Fitness App

(運動の計測・記録、SNS共有)

Yoga Down Dog

(ヨガレッスンの指導)

BodyFast Intermittent Fasting

(断続的断食のサポート)

BetterMen: Home Workouts

(運動と食事メニューの提案)

PulseBeat & Exercise Workout

(心拍の測定、運動の記録)

Home Workout-No Equipment

(運動のメニュー提案)



日本企業の進出可能性(進出形態)

- 既存アプリをスペイン語翻訳・現地仕様にする必要がある。仕様の変更に際しては、現地の食生活や文化に合わせるため、現地の専門家や同様のサービスを提供している企業等の協力を得ることが重要である。
- 販売方法は、アプリストアに直接公開するか、あるいは現地販売店を通じてアプリストアに公開する方法が考えられる。



日本企業の進出可能性 (周辺国への事業展開可能性)

- アプリの翻訳・改定が一度行われれば、食習慣や文化の近い周辺国(中南米・スペイン語圏)への展開は比較的容易と考えられる。
- 個人情報を日本に移転する必要がある事業形態の場合、企業がCBPR認証を受けていれば、APECプライバシー原則に適合している証明となるため、煩雑な手続きを経ずに他国への展開が可能となる。チリやペルーなど、APEC域内の中南米諸国が次の進出先となりうる。



パートナーとすべき現地企業の特徴

アプリ改定の協力者

- アプリの翻訳や、文化面を含む機能を確認するネイティブ人材。食事管理アプリであれば、管理栄養士に相当する資格者など、アプリを現地仕様に改定する際に専門的な知見をもって協力できる者。あるいは、それらの人材を有する企業。

アプリ販売を行っている企業

- 現地代理店としてアプリの管理・販売を行う。登録手続きのサポートや現地での顧客対応の役割を担う。

アプリ販売促進を行いうる企業

- フィットネスジム、スポーツ用品店、健康食品店等、健康意識の高い利用者を顧客とする企業。業務提携等を通じてアプリの販売促進の役割を担う。アプリ利用者に対して商品・サービスの割引サービスを行うなどの連携も可能である。



現地パートナー・アドバイザー候補リスト

アプリのローカライズに際する助言

会社名	エリア	事業内容/取扱製品	URL
CENETEC	メキシコシティ	ヘルステック、遠隔医療機器のアクセスメント、診療業務のガイドライン策定等。	https://www.gob.mx/salud/cenetec
Alianza por la Salud Alimentaria	—	健康的な食を推進し、肥満・過体重に取り組むための政策提言や一般市民への情報提供。	https://alianzasalud.org.mx/
University Observatory on Food and Nutritional Security of the State of Guanajuato (OUSANEG)	グアナファト	食や栄養と健康についての調査、知識の普及、プロジェクトの実施。	www.ousaneg.org.mx
Health and Nutrition with Science, AC	メキシコシティ	食事と健康に関する知識の普及。	http://www.nutricionconciencia.org/

アプリのローカライズに際する助言・販売

会社名	エリア	事業内容/取扱製品	URL
Dubalu México, SA de CV	メキシコシティ	事務・オンラインマーケティングのアプリ販売。 メキシコ市場へ参入しようとしている アプリの文化的校正も請け負う。	https://www.pied.mx/

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



現地パートナー・アドバイザー候補リスト

アプリの販売促進

会社名	エリア	事業内容/取扱製品	URL
SportWorld	全国	全国にフィットネスジム60店舗を展開。	https://www.sportsworld.com.mx/corporativo
SportCity	全国	全国にフィットネスジム30店舗以上を展開。	sportcity.com.mx
Go Fitness	全国	全国にフィットネスジム15店舗を展開。	https://www.gofitness.com.mx/
Charly	メキシコシティ	スポーツシューズ・スポーツウェア販売。	https://www.charly.com/
Pirma	グアナファト	スポーツシューズ・スポーツウェア販売。	https://www.pirma.com.mx/
Yema	メキシコシティ	健康と品質を意識した食品・ボディケア用品・日用品の販売店。	https://yema.mx/

(出所)各社ホームページ(2020年9月時点での情報)



日本の健康アプリの海外進出事例

名称

株式会社asken (旧会社名は株式会社ウィット)

1 City Boulevard West, Suite 860,
Orange, California 92868

<https://www.askendiet.com/>

企業情報

- 株式会社グリーンハウスによる100%出資
- 「あすけん」を世界に展開するため、ウィットの100%子会社として「Asken Inc.」を米国に設立。

製品・サービス

- 健康管理アプリ「あすけん」。ユーザーが食事や運動内容を入力すると自動的に管理栄養士からの生活改善アドバイスを受けられる「あすけん」のコンセプトをベースに、米国・カナダ向け「Asken Diet」として開発し直し、2016・2017年に両国でリリース。
- Android、iOSに対応。
- ローカライズに際しては、日本の管理栄養士に相当する、米Registered Dietitianによる全面的な監修を行い、食材と標準的な料理メニューのデータを米国のデータに変更。6万種類を超える現地の市販食品と外食メニューをデータベースに取り込んだ。どの程度栄養を摂ればよいかを定めた食事摂取基準を米国農務省のものに対応させ、自動生成される生活改善アドバイスを現地の食文化・生活習慣にあわせて全面的に見直した。

ビジネスモデル概要

- ベーシックな機能の無料版に、追加購入でインタラクティブな機能を加えることができる。無料版に表示される広告の掲載料と、追加機能のサービス料が収益となっている。

(出所) 株式会社askenホームページ(2020年9月時点での情報)



健康アプリのメキシコ参入事例

名称

YAZIO GmbH

YAZIO GmbH, Kartäuserstr.
13a, 99084 Erfurt, Germany
<https://www.yazio.com/en>

製品・サービス

- ダイエット・カロリー計算アプリ「YAZIO Calorie Counter」
- 20か国語に翻訳され、世界で1000万件以上ダウンロードされている。
- 減量、筋肉をつけるなど、利用者ごとのプランを作成し、200万種以上の食べ物のカロリー表による食事の栄養追跡、食べ物日記が記録できる。スポーツなどによる燃焼カロリーの記録や食生活と達成度の評価等を行える。

企業情報

- ドイツの有限会社

ビジネスモデル概要

- アプリには無料版と有料のPRO版がある。PRO版は広告がなく、レシピ紹介や詳細な食生活・身体分析、体脂肪・血圧・血糖値の追跡などの追加機能がある。無料版の広告掲載費及び有料版のサービス料が収益となっている。



健康アプリのメキシコ参入事例

名称

Under Armour Inc.

1020 Hull Street, Baltimore,
MD 21230-2080 USA

<https://www.underarmour.com/en-us/>

製品・サービス

- ダイエット・カロリー計算アプリ「Calorie Counter-My Fitness Pal」。400万種以上の食品アイテム、350件以上のエクササイズメニューから日々の食事・運動・体重記録を作成できるアプリ。個人の減量目標や過去の食事の記録によるカスタマイズが可能。食品のバーコードをスキャンして検索することも可能である。
- ウェブ上、iPhone、Androidで使用可能。
- 20か国語に翻訳され、世界各国で5000万件以上ダウンロードされている。

企業情報

- 米国に本社を置くスポーツ用品メーカー

ビジネスモデル概要

- アプリには無料版と有料のプレミアム版がある。無料版の広告掲載費及びプレミアム版のサービス料が収益となっている。

(出所) Under Armour Inc. ホームページ、App Store ホームページ、Google Play ホームページ (すべて2020年9月時点での情報)

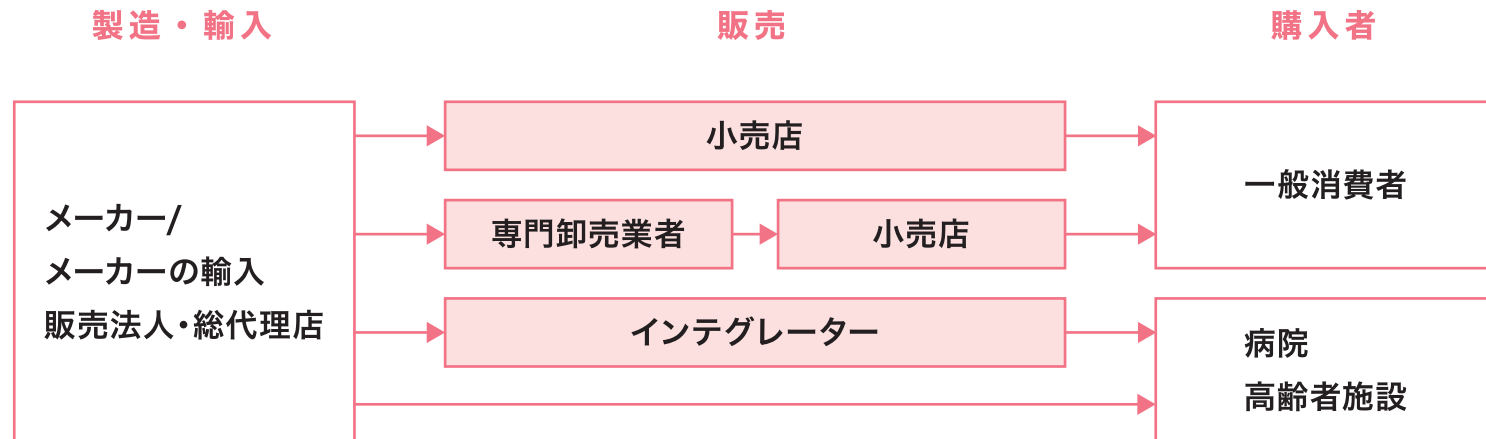
2

高齢者介護用
見守りシステム用品



業界構造(流通構造)

- メキシコにおいては、医療機器の輸入業者がディストリビューターを兼ねることが多い。それ以外のケースでは卸売業者や小売店を経て、購入者である一般消費者や施設へ販売する。
- 病院は、公立・私立を問わず特定分野の治療機材を一括で入札する一括調達が増えており、「インテグレーター」(一括調達方式に対応して様々なメーカーの機器を扱うディストリビューター)経由で調達することが多い。
- 医療関連製品を扱う事業所(製造・販売業者)は、医療関連製品を扱う事業所としての営業通知(Aviso de Funcionamiento)を連邦衛生リスク対策委員会(COFEPRIS)に提出する必要がある。



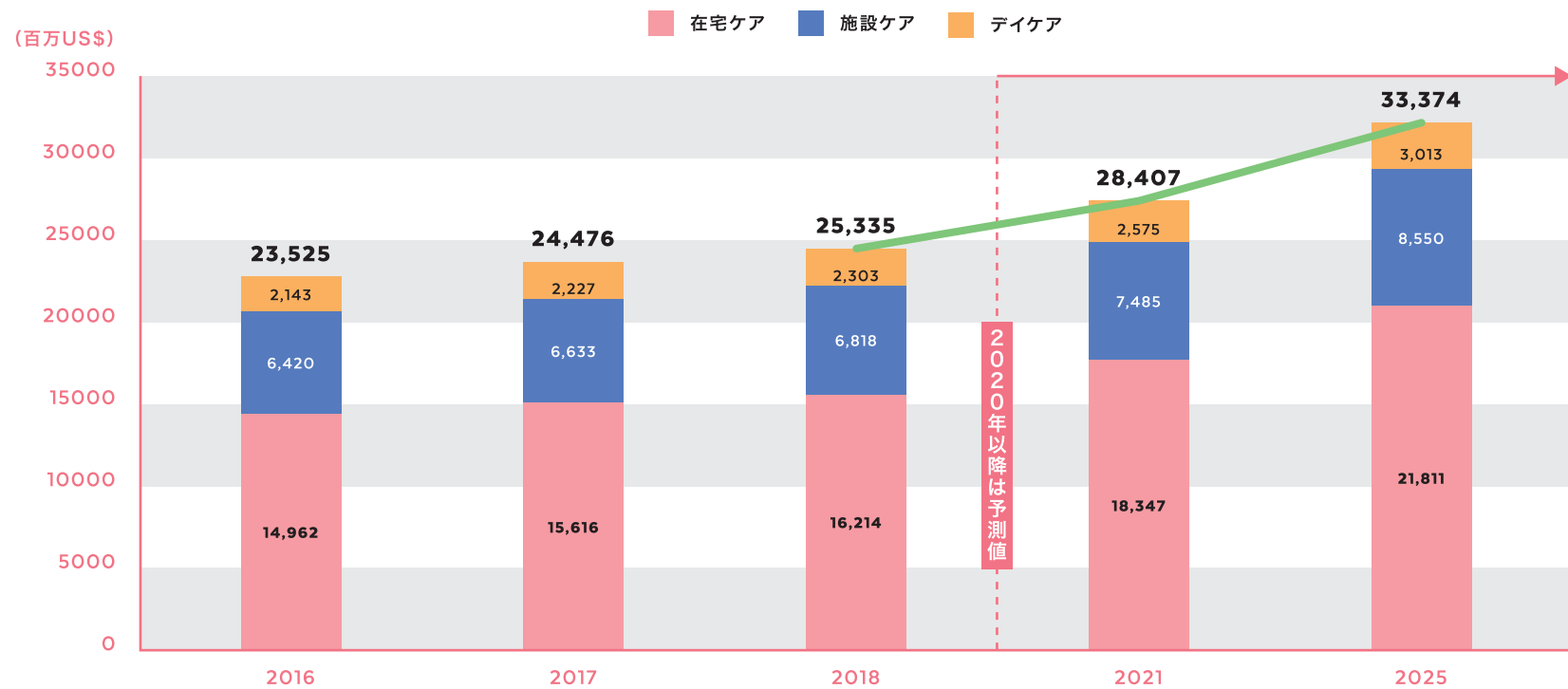
(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



市場規模

- 高齢者の数は現在1,200万人、2030年には2,000万人に達する見込み
- 在宅ケアの市場規模は2017年時点で156.2億USドル、2025年には218.1億USドルにまで拡大すると予測されている。

メキシコにおける介護サービスの市場規模



(出所) 経済産業省「医療国際展開カントリーレポート(メキシコ)」(2020年)



競合製品・サービス

- メキシコ国内で購入できる製品は米国製のものが多い。
- 現状では、要介護者が身に着けるタイプのコールボタンやセンサー送信機、有線のセンサーが多く、日本で多く開発されている赤外線を用いた身体的・心理的負担の少ないアラートシステムの需要があると考えられる。

競合製品

落下アラート・徘徊防止ベッドセンサー

- Smart Caregiver (米国)
- VIVE (米国)
- Secure (米国) など

転倒アラート、在宅・留守時の緊急コールシステム

- Great Call (米国)
- Daytech (中国)



日本企業の進出可能性(進出形態)

- 2005年に日墨EPAが締結され、ほとんどの医療機器の関税率が0%となっている。そのため、まず代理店経由の輸出・販売から開始し、事業の拡大に伴って現地法人を設立するという進出形態が一般的と考えられる。
- メキシコの医療施設が医療機器を購入する場合は、インテグレーター(様々な機器を一括調達するディストリビューター)を介して調達することが多いため、現地のインテグレーターをパートナーとして事業を展開することが想定される。



日本企業の進出可能性 (周辺国への事業展開可能性)

- ペルー、メキシコ、コロンビア、チリの4カ国は、域内の物品、サービス、ヒトの移動の自由を目的として、太平洋同盟 (Alianza del Pacífico) を形成している。
- 太平洋同盟加盟国の単純平均関税率はすべて1桁台であり、輸入者の負担は小さい。
- 太平洋同盟加盟国間では、医療機器の登録制度についても調和が図られている。
- 4カ国を一体する広い面として捉えることで、大きなビジネスの市場が見えてくる。

中南米諸国のMFN税率(2018年)

関税同盟	国	関税品目数	単純平均関税率	無税比率	税率15%超割合
太平洋同盟	メキシコ	12,535	7.0	49.6	12.1
	ペルー	7,789	2.4	68.1	0.0
	コロンビア	7,707	5.4	51.1	0.9
	チリ	8,577	6.0	0.7	0.0
メルコスール	ブラジル	10,264	13.4	5.1	35.0
	アルゼンチン	10,032	13.6	5.9	36.4
	ウルグアイ	11,945	10.3	14.8	33.1
	パラグアイ	10,313	9.8	13.8	27.3

(出所)世界貿易機構 (WTO)「World Tariff Profiles 2019」



パートナーとすべき現地企業の特徴

医療機器を扱う販売代理店

- 医療機器販売認可登録済みの代理店を介することで、日本企業の登録手続きを省略できる。
- 代理店を通じて、COFEPRIS への登録 やIMSS・ISSSTE等の調達機材カタログへの掲載を行うことができる。
- 既存の販売網の活用が期待できる。

インテグレーター

- 病院への医療器材の一括調達を請け負う販売店。高齢者施設を取引先とするインテグレーターであれば、既存の販売網の活用が期待できる。



現地パートナー候補リスト

インテグレーター・サービスを行う代表的な医療機器ディストリビューター ①

会社名	エリア	事業内容/取扱製品	URL
BIO-MEDICAL SERVICE DE MÉXICO, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器、ラボ用品、 ホームケア用品、保守サービス	www.biomedical-service.com
CARLOS NAFARRATE, S.A. de C.V. (Matriz)	グアダラハラ	医療機器、ホームケア用品、病院用機材	www.nafarrate.com
CASA PLARRE, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器、病院用機材	www.casaplarre.com
CORPORATIVOPROMÉDICA DE MÉXICO	メキシコシティ	医療機器、病院用機材	http://www.promedica.com.mx/
DEWIMED, S.A.	メキシコシティ	医療機器、トレーニング、保守サービス	www.dewimed.com.mx
ENDOSCOPIA E INSTRUMENTOS, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器全般	www.endoscopia.com.mx
INDUSTRIA COMERCIALIZADORA DELTA, S.A. de C.V. (Matriz)	メキシコシティ	放射線診断機器、心電計、胎児モニタリング 機器、加圧滅菌機、手術用照明器具など	www.deltamedic.com
INGENIERÍA BIOMÉDICA VARFRA	メキシコシティ	医療機器全般、トレーニング、保守サービス	http://www.varfra.com/
INTERGLOB COMERCIALIZADORA INTERNACIONAL, S.A. de C.V.	メキシコシティ	病院用機器、獣医用機器	www.mediglob.com.mx
INVESTIGACIONES TECNOLÓGICAS PARA LA VIDAS.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器全般、トレーニング、 保守サービス	http://www.intevi.mx/

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



現地パートナー候補リスト

インテグレーター・サービスを行う代表的な医療機器ディストリビューター ②

会社名	エリア	事業内容/取扱製品	URL
ISE NORTE -INGENIERÍA Y SISTEMAS ELECTROMÉDICOS, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器全般、トレーニング、保守サービス	www.isemexico.com.mx
GIANBAR	メキシコシティ	医療資機材	http://www.gianbarmx.com/
GIFYT	メキシコシティ	医療機器、病院用資機材	https://www.gifytmexico.com/
GRUPO DYSBA, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器全般、保守サービス	www.grupodysba.com
HERGOM MEDICAL	メキシコシティ	医療機器全般	www.hergom-medical.com
NEURONIC MEXICANA, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器、医薬品、衛生用品、トレーニング、保守サービス	www.neuronicmexicana.com.mx
SERVICIO Y VENTA DE INSUMOS MÉDICOS ESPECIALIZADOS, S.A. de C.V.	メキシコシティ	病院用ベッド・家具、消毒機器、画像機器、手術室用機器、救急車用機器	www.sevime.com
SIV MEDICAL INC.	メキシコシティ	医療機器全般、トレーニング、保守サービス、レンタルサービス	www.todoenequipomedico.com
SOLUCIONES INTEGRALES OFTALMOLÓGICAS TRIANA, S.A. de C.V.	メキシコシティ	医療機器全般、保守サービス	http://www.solucionestriana.com.mx/

(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



介護用見守り機器の海外進出事例

名称

株式会社エイビス

大分県大分市金池町3-3-11

<https://www.aivs.co.jp/>

企業情報

- 環境検査システム・見守りシステムの開発、コンピュータソフトウェアの開発及び販売
- 大分本社のほか、東京支社、大阪営業所あり

製品・サービス

- 病院、介護施設・在宅向け「みまもりシステム」。赤外線センサーで人の動きを感知し、生活反応が一定時間なければスマートフォンの無料通信アプリ「LINE」で注意を促す仕組み。ベッドのマット下に敷いたセンサーで振動や圧力を感知し、ベッドから降りようとする動きを事前に知らせる仕組みもある。
- 2017年に国際協力機構（JICA）の委託事業に採択され、タイ国のサムットサコン県内の60戸と中核3病院の60床にシステムを設置。2019年12月までの約2年間、病院側と連携して普及・実証事業に取り組んだ。
- 日本・タイ・中国・台湾で「MIMAMORI SYSTEM」の商標出願。

ビジネスモデル概要

- タイ国の実証実験と並行して、民間病院・民間施設への販売を行っている。

(出所)株式会社エイビス ホームページ(2020年9月時点での情報)、西日本新聞(2018年3月7日)

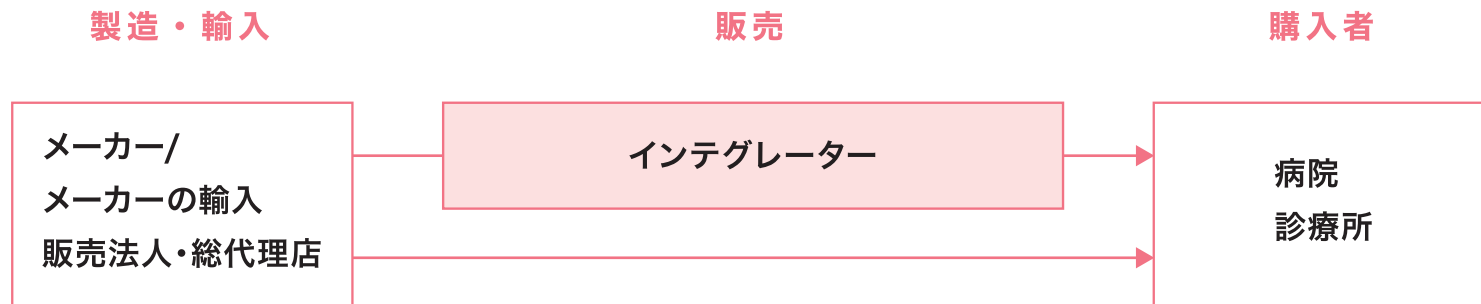
3

ポータブル医療機器



業界構造(流通構造)

- 病院は、公立・私立を問わず特定分野の治療機材を一括で入札する一括調達が増えており、「インテグレーター」(一括調達方式に対応して様々なメーカーの機器を扱うディストリビューター)経由で調達することが多い。
- 医療関連製品を扱う事業所(製造・販売業者)は、医療関連製品を扱う事業所としての営業通知(Aviso de Funcionamiento)を連邦衛生リスク対策委員会(COFEPRIS)に提出する必要がある。

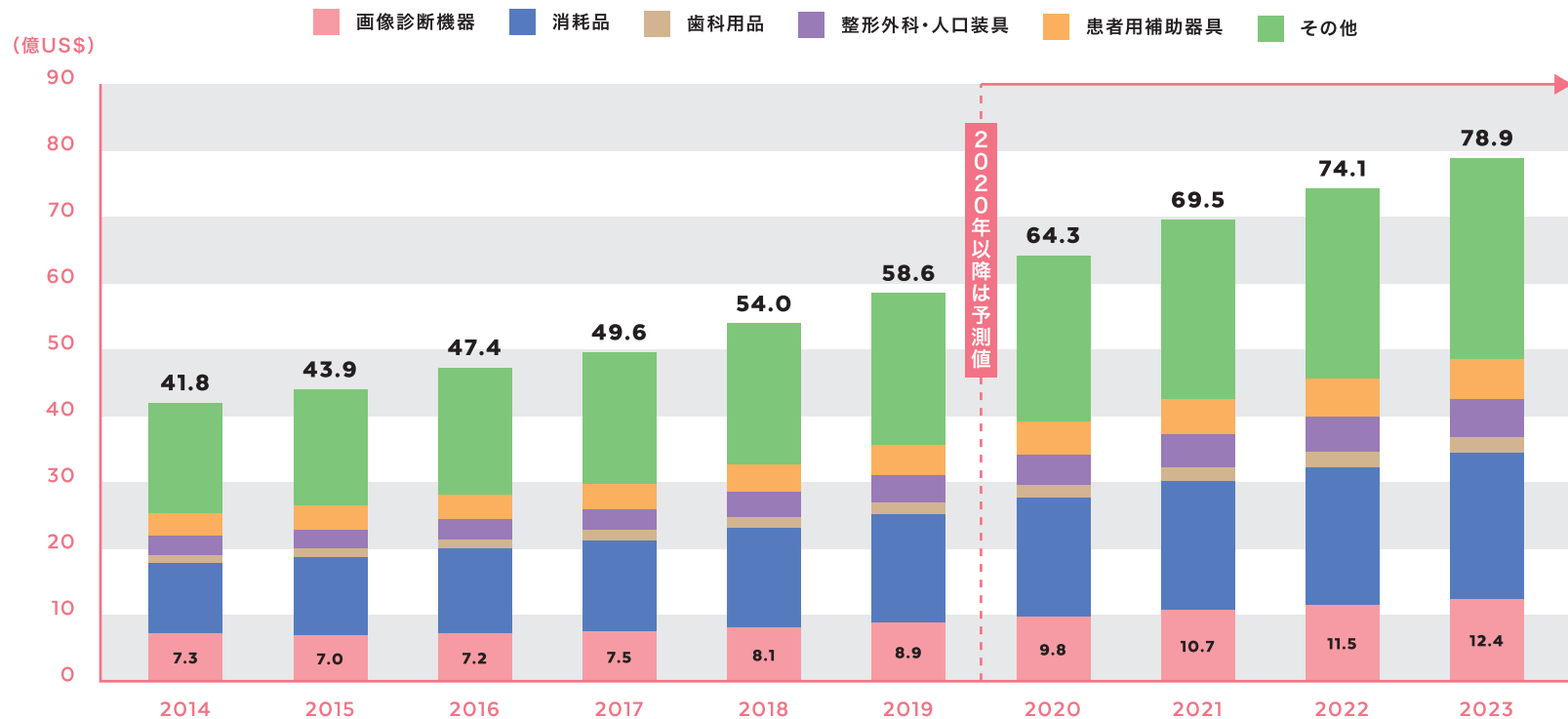


(出所) JETRO「メキシコの医療市場」(2013)



市場規模

- メキシコの医療資機材市場は急速に成長しており、2023年には約79億USドルにまで拡大すると予測される。特に画像診断機器は、2023年には約12.4億USドルに拡大すると予測されており、年平均成長率(予測値)は8.9%である。
- 2018年の農村人口は約2500万人、保健サービスへのアクセスに困難があると考えられる人口は約2000万人であり、引き続き僻地医療・遠隔医療の需要が見込まれる。
- コロナ拡大による在宅医療の需要拡大からもポータブル医療機器の需要が増える可能性がある。



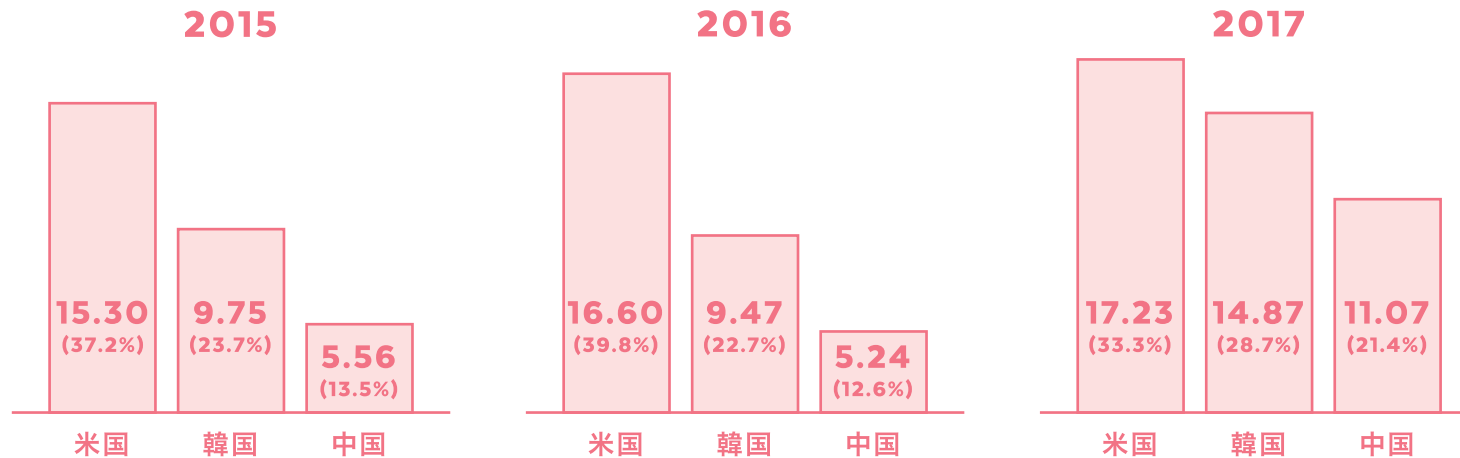
(出所)Fitch Solutions 「Worldwide Medical Devices Market Forecasts 2020」



競合製品・サービス

- メキシコの医療機器市場では欧米の製品が主流であったが、近年は安価な中国・韓国製品が市場に多く出回るようになってきている。
- 一方で、中国・韓国製は品質面では日本・欧米製品には劣ると考えられているため、高品質の日本製医療機器には需要があると考えられる。

メキシコの主な超音波画像診断装置の輸入先
(百万US\$ (全体に占める%))



競合製品

- ポータブルX線撮影装置: Care stream (米国)、BMI (英国)、Poskom (韓国)、Genoray (韓国)
- ポータブル超音波画像診断装置: Mindray (中国)、VINNO (中国)、Edan (中国)、Samsung (韓国)、Alpinion (韓国)

(出所)KOTRAホームページ(2020年9月時点での情報)



ポータブル医療機器のメキシコ参入事例

名称

株式会社ジョブ

神奈川県横浜市港北区新横浜3-22-4

045-473-7155

<https://www.job-image.com/index.html>

企業情報

- 医療用・動物用・工業用等のX線撮影装置を製造・販売。

製品・サービス

- 携帯用X線撮影装置

ビジネスモデル概要

- メキシコの医療機器販売店「Medi Royal」を通じて、巡回医療に用いられる携帯用X線撮影装置を販売。

(出所)株式会社ジョブ ホームページ(2020年9月時点での情報)



メキシコの保健医療産業における 参入可能性

分類	①肥満の増加・非感染症リスクの高まり	②高齢化社会の進展	③国内の健康格差
課題・特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・死因に占める心疾患・糖尿病などの非感染症が増加 ・人口の64.4%が過体重。32.8%が肥満 ・新型コロナウイルスの重症化要因としての基礎疾患への取り組みが必要とされている 	<ul style="list-style-type: none"> ・OECD諸国の中でも最も急速に高齢化 ・高齢者人口は2030年には2000万人に達する見込み ・高齢者介護は在宅で家族によって行われることが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者の半分以上が4つの州に集中 ・特に貧困層の多い南部では健康状況が悪い ・新型コロナウイルスの感染拡大により、国内移動が制限され、医療アクセスの格差が助長されるおそれがある
顧客想定	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン利用者 ・過体重・肥満などの健康課題を有する人 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護を要する高齢者の家族 ・介護施設・高齢者ケアを行っている病院 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村部への巡回医療を提供する医療施設 ・在宅医療を提供する医療施設
現地ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の維持・増進のための教育 ・適正体重を維持するための日常的な食事・運動管理ツール 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅介護・介護施設における介護者の負担を軽減するツール ・要介護者の安全を確保しQOLを上げるための機器・システム 	<ul style="list-style-type: none"> ・巡回医療サービスに必要な医療機器
提供製品	<ul style="list-style-type: none"> ・健康アプリ (食事管理、運動管理、健康知識など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・落下アラート・徘徊防止センサー ・転倒アラート・緊急コールシステム 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポータブルX線撮影装置 ・ポータブル超音波画像診断装置
競合企業	<ul style="list-style-type: none"> ・ Bending Spoons Apps IVS ・ Adidas ・ Calm ・ Loup Pty Ltd ・ BioWink GmbH ・ Fabulous ・ Fitbit, Inc. ・ Yazio 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 落下アラート・徘徊防止センサー ・ Smart Caregiver ・ VIVE ・ Secure ■ 転倒アラート・緊急コールシステム ・ Great Call ・ Daytech 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ポータブルX線撮影装置 ・ Care stream ・ BMI ・ Poskom ・ Genoray ■ ポータブル超音波画像診断装置 ・ Mindray ・ VINNO ・ Edan ・ Samsung ・ Alpinion

発行者：アイ・シー・ネット株式会社

総責任者：井上真

全体管理：松本幸敏、太田みなみ、淵上雄貴

調査担当：(ラテンアメリカ保健・医療)小泉太樹(リーダー)、池田高治、水流晶子、山田直之

お問い合わせ：Business_Consulting@icnet.co.jp

デザイン：株式会社ツープラトン

本レポートは、出所を記載した二次資料及び当社による現地ヒアリング結果に基づき、有益だと判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しては、ご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。